



2007年3月19日

エム・シー・メディカル株式会社

News Release

<http://www.mcmed.co.jp>

最新進化系の透視用手術台「imagiQ テーブル」販売開始

三菱商事株式会社の100子会社であるエム・シー・メディカル株式会社（本社所在地：東京都新宿区、社長：平野政良）は、欧州屈指の医療機器メーカーであるスウェーデン国スティレ社（本社：ストックホルム近郊ソルナ市）の最新サージカルイメージングテーブル（透視用手術台）「imagiQ table（イマジックテーブル）」（医療機器届出番号：13B1X000880SN002）の販売を開始いたしました。

イマジックテーブルの最大の特徴は、スティレ社が独自に開発した「フローティング機能」と焦点を変えることなく「横転できる機能」です。フローティング機能はCアーム※を移動させることなく人体胴体部から四肢までを術者の直感的なイメージを再現することが可能な事です。横転機能は焦点を変えることなく横転できる機能で、テーブルトップ上数センチ上の仮想軸を中心に可動し、マルチアングルの透視下で患部を確認することができます。そのためCアームの使用時間を減らすことができる、まさに「人に優しい」医療機器といえます。本体希望小売価格は14,800,000円（税別）。バッテリー駆動式で、ストレッチャー機能が付いています。

■イマジックテーブルの使用領域

インターベーション：ステントグラフト内挿入、IVR、術中血管造影、術中血管形成
ステント留置術、ペインマネジメント、X線透視検査



Cアーム※：X線透視撮影装置。大きなC型のアームにX線管球（X線が出るところ）と検出器（画像を受け取る場所）がついている。このアームが回転することにより患者が動くことなく、多方面から撮影が可能となる。

製品紹介ページこちら：http://www.mcmed.co.jp/mis/stl_imagiq.html

◆ 本件問合せ先：エム・シー・メディカル株式会社

広報企画グループ 鈴木広明

☎ (03) 5330-7898 fax (03) 5330-7869 <mailto:suzuki@mcmed.co.jp>

MC Medical, Inc.